

接遇等市民サービスの改善の成果の事例

【都市整備局】

施設名	改善項目	改善の成果	実施時期
仙台市勾当台公園地下駐車場 ※石井ビル管理株式会社が運営	地下二階に駐車した方よりトイレの位置が分かりづらいとアンケートに回答いただいたので地下二階に場内の案内を掲示した。	利用者満足度の向上につながったものと考えている。	令和4年3月
仙台市泉中央駅前駐車場 ※タイムズ24株式会社・タイムズサービス株式会社が運営	駐車場内の柱に利用者の車両が接触する事故が多く、発券機に注意喚起を促す掲示物を設置した。	令和4年6月時点で駐車場内の柱への接触事故は1件に抑えられており、一定の効果があると考えられる。	令和4年3月
仙台市営住宅 ※株式会社東急コミュニティーが運営	高齢者やハンディキャップを持った方への、より良い接遇スキルを身に付けるため、職員全員が一般社団法人日本ユニバーサルマナー協会が実施している「ユニバーサルマナー検定3級」を取得し、職員が交代となっても継続している。	ユニバーサルマナーとはどのようなものか、「人と人との違い」「どんな人がどんなことに困っているのか」「代表的なお声掛け方法」など基本的な内容を取得した上で業務を行うことが出来るようになった。	令和4年3月